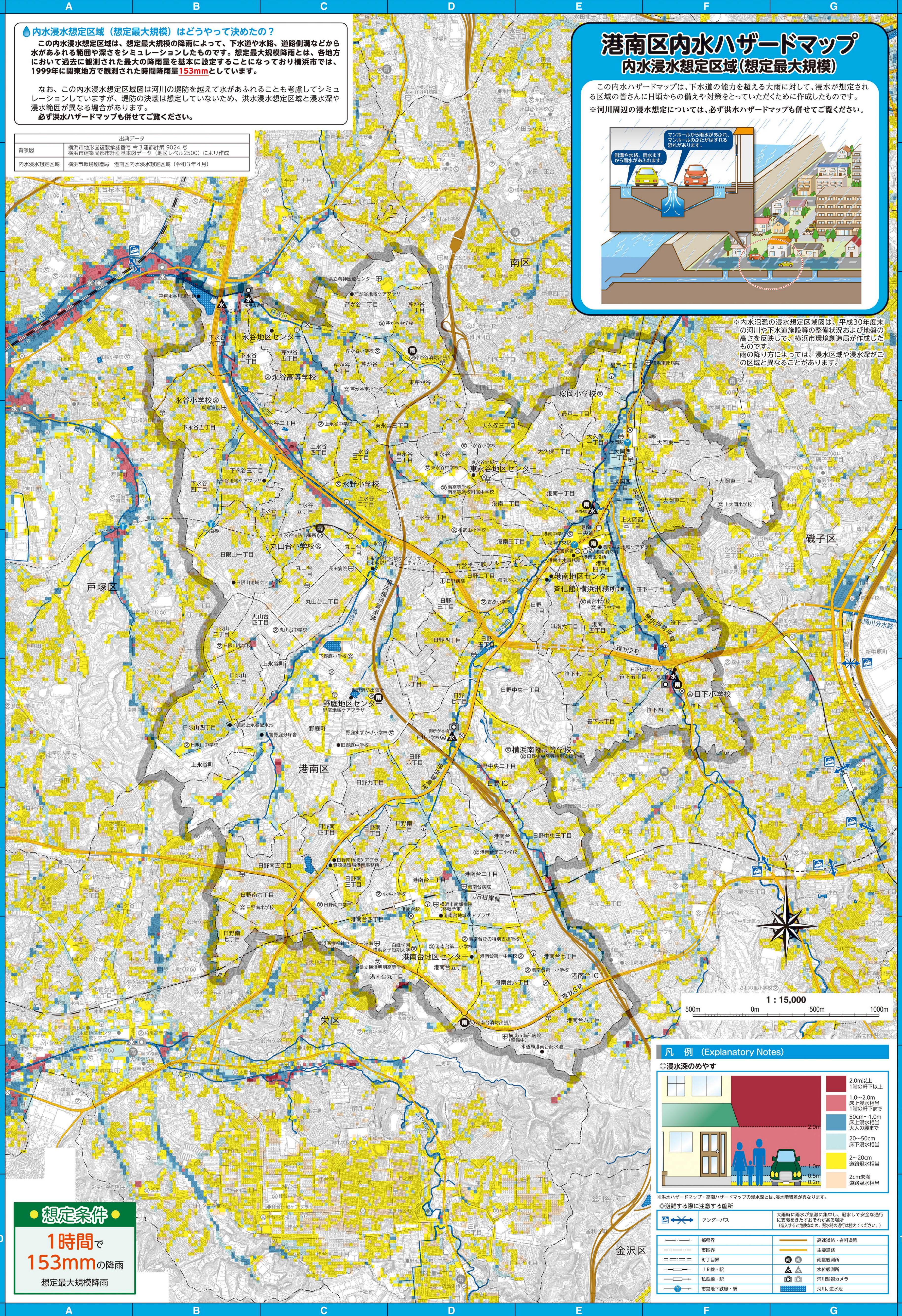


内水浸水想定区域(想定最大規模)はどのように決めたの?

この内水浸水想定区域は、想定最大規模の降雨によって、下水道や水路、道路側溝などから水があふれる範囲や深さをシミュレーションしたものです。想定最大規模降雨とは、各地方において過去に観測された最大の降雨量を基本に設定することによって横浜市では、1999年に関東地方で観測された時間降雨量153mmとしています。

なお、この内水浸水想定区域図は河川の堤防を越えて水があふれることも考慮してシミュレーションしていますが、堤防の決壊は想定していません。洪水浸水想定区域と浸水深や浸水範囲が異なる場合があります。
必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。

出典データ	横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号 横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号 横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号
内水浸水想定区域	横浜市環境建設局 港南区内水浸水想定区域(令和3年4月)



**港南区内水ハザードマップ
内水浸水想定区域(想定最大規模)**

この内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、浸水が想定される区域の皆さんに日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。
※河川周辺の浸水想定については、必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。



※内水氾濫の浸水想定区域図は、平成30年度末の河川や下水道施設等の整備状況および地盤の高さを反映して、横浜市環境建設局が作成したものです。
雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。

凡例 (Explanatory Notes)

浸水深のめやす

2.0m以上 1階の軒下以上	2階以上
1.0-2.0m 床下浸水相当 1階の軒下まで	2階
50cm-1.0m 床上浸水相当 人の高さまで	1階
20-50cm 床下浸水相当	1階
2-20cm 浸水相当	1階
2cm未満 浸水相当	1階

避難する際に注意する箇所

地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄

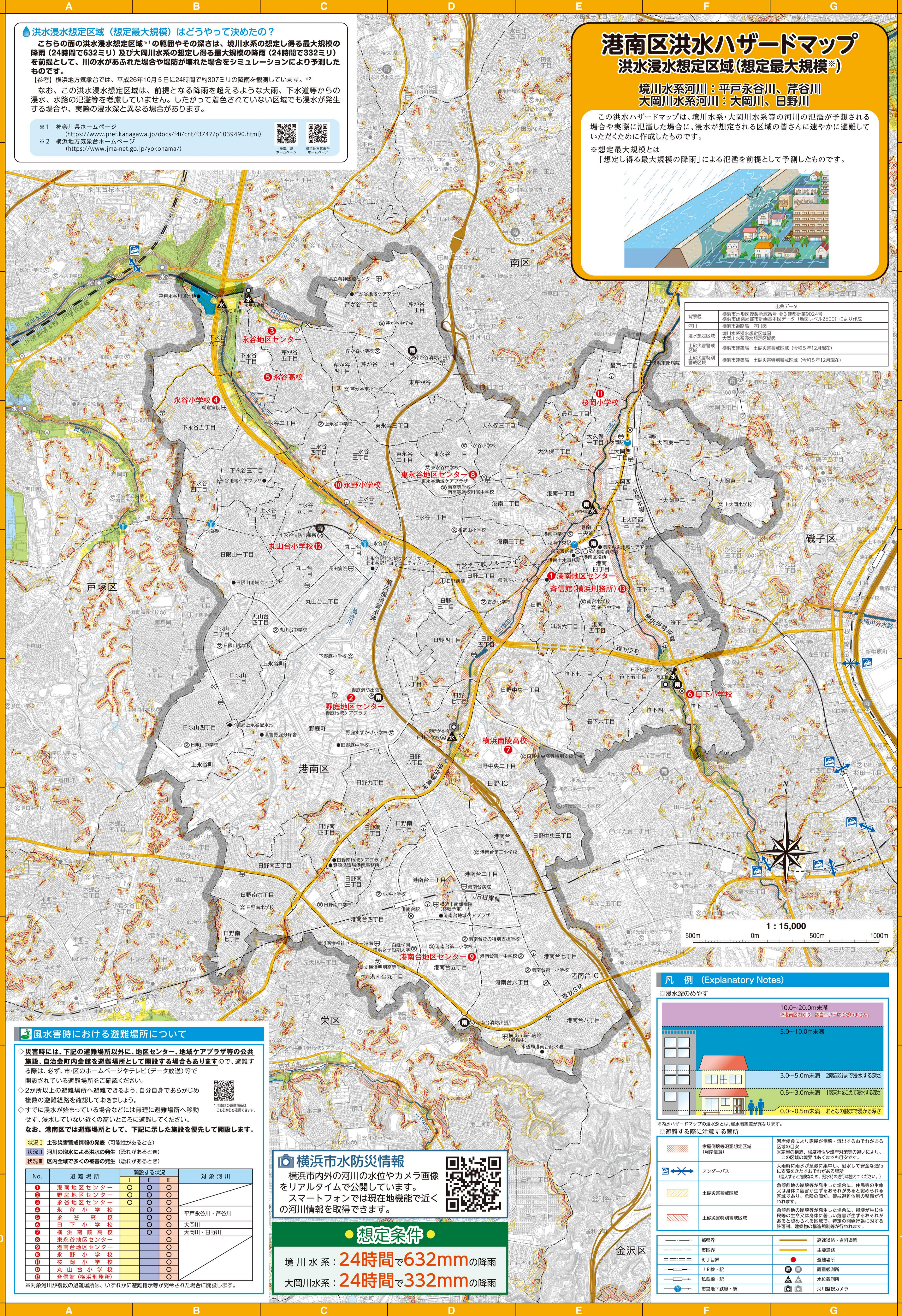
想定条件
1時間で
153mmの降雨
想定最大規模降雨

洪水浸水想定区域(想定最大規模)はどのように決めたの?

こちらの洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、境川水系の想定し得る最大規模の降雨(24時間で632ミリ)及び大岡川水系の想定し得る最大規模の降雨(24時間で332ミリ)を前提として、川の水があふれた場合の堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していません。したがって着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

※1	神奈川県ホームページ (https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/cnt/r13747/p1039490.html)
※2	横浜地方気象台ホームページ (https://www.jma-net.go.jp/yokohama/)



**港南区洪水ハザードマップ
洪水浸水想定区域(想定最大規模※)**

境川水系河川: 平戸永谷川、芦谷川
大岡川水系河川: 大岡川、日野川

この洪水ハザードマップは、境川水系・大岡川水系等の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。
※想定最大規模とは「想定し得る最大規模の降雨」による氾濫を前提として予測したものです。



出典データ	横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号 横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号 横浜都市計画局都市計画部 都市計画課 第9024号
洪水浸水想定区域	横浜市環境建設局 港南区洪水浸水想定区域(令和3年12月版)
土砂災害警戒区域	横浜市環境建設局 土砂災害警戒区域(令和5年12月版)
土砂災害特別警戒区域	横浜市環境建設局 土砂災害特別警戒区域(令和5年12月版)

風水害時における避難場所について

災害時には、下記の避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会館を避難場所として開設する場合がありますので、避難の際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

No.	避難場所	I	II	III	対象河川
1	港南区センター	○	○	○	平戸永谷川、芦谷川
2	野庭地区センター	○	○	○	
3	永谷地区センター	○	○	○	大岡川、日野川
4	永谷小学校	○	○	○	
5	永谷中学校	○	○	○	大岡川、日野川
6	日野小学校	○	○	○	
7	日野中学校	○	○	○	大岡川、日野川
8	東永谷地区センター	○	○	○	
9	港南台地区センター	○	○	○	大岡川、日野川
10	永野小学校	○	○	○	
11	永野中学校	○	○	○	大岡川、日野川
12	野庭小学校	○	○	○	
13	丸山台小学校	○	○	○	大岡川、日野川
14	野庭地区センター	○	○	○	
15	野庭中学校	○	○	○	大岡川、日野川
16	野庭小学校	○	○	○	
17	野庭中学校	○	○	○	大岡川、日野川
18	野庭小学校	○	○	○	
19	野庭中学校	○	○	○	大岡川、日野川
20	野庭小学校	○	○	○	

※対象河川に隣接する避難場所は、いしれかに避難指示等が発せられた場合に開設します。

横浜市水防災情報
横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。
スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。

想定条件
境川水系: 24時間で632mmの降雨
大岡川水系: 24時間で332mmの降雨

凡例 (Explanatory Notes)

浸水深のめやす

10.0-20.0m未満 2階以上	2階以上
5.0-10.0m未満	2階
3.0-5.0m未満	2階分まで浸水深
0.5-3.0m未満	1階分まで浸水深
0.0-0.5m未満	おとなの膝まで浸水深

避難する際に注意する箇所

地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄
地下鉄	地下鉄	地下鉄	地下鉄